

北九州市主催

平成23年度「発達障害シンポジウム」開催のご案内

1：目的

平成17年度の「発達障害者支援法」の施行、平成19年度の「特別支援教育」の本格実施等により、発達障害という概念は、急速に社会に浸透しつつありますが、その本質を理解し、支援することは容易ではありません。

理解と支援が得られなければ、人生の早期につまずきやすくなり、早期のつまずきは、生涯にわたって大きく影響し、いろいろな症状として現れることが最近の研究で明らかにされています。

そこで、今年度は、幼稚園・保育園（所）に在籍する子どもたちを中心に焦点を当て、子ども自身が、日常生活場面や学習場面で困っている様子を、「困り感」ということばで表現された、岡山大学教授の佐藤 暁（さとる）氏をお招きし、講演していただきます。

また、後半は、幼児期にかかわっている現場での取り組みや、課題等について話題提供していただき、シンポジウムを行う予定です。

2：テーマ 「発達障害のある子の困り感に寄り添う支援

— 幼稚園・保育園（所）の子どもを中心に —

3：基調講演 「子どもも保育者も元気が出る保育づくり」

岡山大学教授（教育学部障害児教育講座）

佐藤 ^{さとる} 暁 氏

4：講師及びシンポジスト（予定）

コメンテーター	： 岡山大学教授	佐藤 暁 氏
シンポジウム座長	： 西南女学院大学保健福祉学部福祉学科教授	山根 正夫 氏
シンポジスト	： 北九州市立小倉南幼稚園教諭	西田 久恵 氏
（順不同）	： 北九州市立八幡東さくら保育所主査	西田 美穂 氏
	： 北九州市立総合療育センター地域支援室室長	横田 信也 氏

5：日 時

平成23年10月16日（日） 9：00～12：45

（時程）

9:00	受 付
9:25	開 始：主催者あいさつ等
9:30～11:00	講 演：（講師）佐藤 暁氏
11:00～11:15	休憩
11:15～12:45	シンポジウム
12:45	終 了・アンケート回収

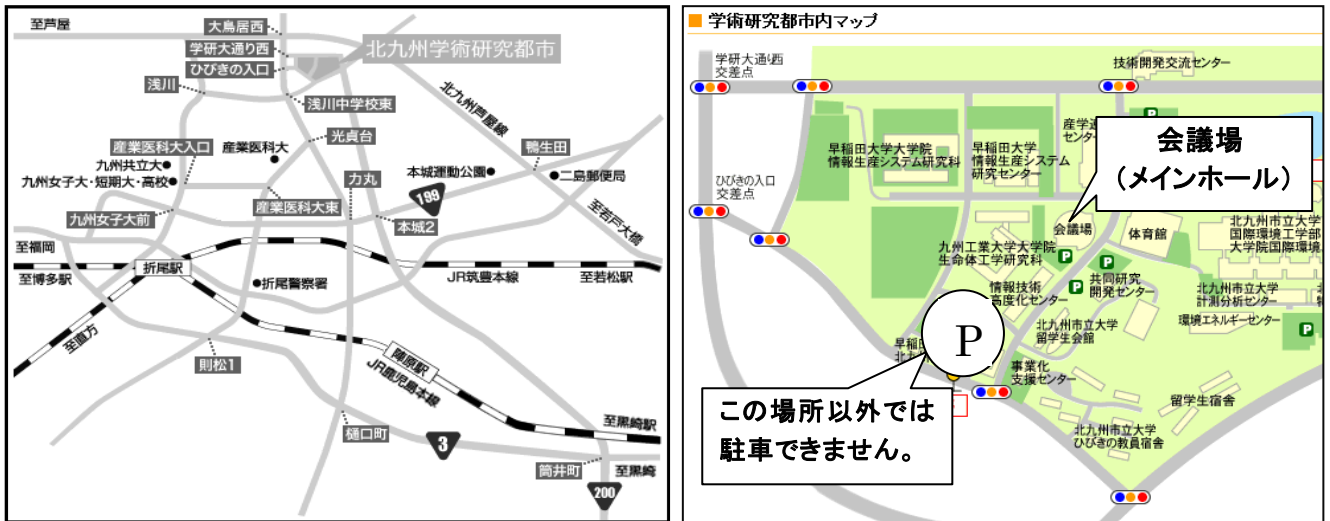
6：対象者 興味のある方ならどなたでも参加可能

7：参加費 無 料

8：定 員 400名

9：会 場

北九州学術研究都市 メインホール（会議場）
〒808-0135 若松区ひびきの2番3号



《会場までの交通機関》

- 北九州市営バス：JR折尾駅西口⇒学術研究都市行（33・63番）「学研都市ひびきの下車」
- タクシー：JR折尾駅より約15分
- 自家用車：駐車場あり（約200台収容）会場まで徒歩3～4分

10：申し込み

※ 「はがき」又は「FAX」「Eメール」にて、①氏名 ②住所 ③連絡先電話番号（FAXで申し込まれた方はFAX番号も）④申し込み者の所属を書き、9月1日～9月22日までに、「北九州市発達障害者支援センター宛」にお申し込みください。

※ 複数連名での申し込みも可。代表者の①～④と、全員の①を明記してください。

〒802-0803 北九州市小倉南区春ヶ丘10-2
北九州市立総合療育センター内

北九州市発達障害者支援センター「つばさ」宛

<TEL> 093 (922) 5523 <FAX> 093 (922) 5523

<Eメールアドレス> kitakyu.tsubasa@jcom.home.ne.jp

※ 「市政だより」9月1日号に掲載予定です。

※ 申し込み者多数の場合は抽選とさせていただきます。

※ 受講決定通知は出さず、抽選に漏れた方には、10月1日頃にお知らせします。
(連名の場合は、代表者に連絡します)

11：主 催

北九州市

(社会福祉法人) 北九州市福祉事業団 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」

12：後 援（予定）

北九州市教育委員会、西南女学院大学、北九州市手をつなぐ育成会、北九州LD親の会「すばる」、北九州市自閉症児者の未来を考える会、北九州市自閉症協会